

B47 Sustainability Data Manager Simplified

Translation Manuscript

持続可能性は私たちにとって非常に重要です。

科学的根拠に基づいた製品を提供する企業として、パッケージのカーボンフットプリントに関する情報を正確に記録するよう努めています。

私たちはどんな形のグリーンウォッシングも否定するからです。

NTT データビジネスソリューションズと共同で、包装資材のデータ管理ができるソリューションを開発しました。

持続可能性は、ただ誠実に行うにはあまりにも重要です。

ここでは、独自のバリューチェーンとサプライチェーンに沿ったデータの透明性が行われますまさにこれがプロジェクトのテーマであり、カート・ウルフ博士とのパイロットプロジェクトになります。

私たちは4代目となる家族経営です。

1905年の創業以来、私たちは髪、肌、歯のための問題解決イノベーションの研究と科学的に証明された利点に焦点を当ててきました。

包装材料の非常に詳細な情報を保存するソリューションが必要でした。

目標は、このデータを使用して、チューブを出発点としてカーボンフットプリントを計算することでした。

私たちはすぐにこう思いました：「他のデータベースはいらない！このデータを既存のSAP システムに統合しようそこには、すでにほとんどの生産および、サプライチェーン関連のマスターデータが保持されている」。

主な課題は、通常のSAP 部品構成表では、1つの資材品目と1つの職階しか存在せず、既存のSAP 品目の下に別のレイヤーを構築することでした。

この粒度により、包装材料のコンポーネントを管理し、マスター材料およびこの材料のコンポーネントに属性をリンクすることができます。

現時点ではなんとかかなり分散システム内の既存のデータ。

一部は Excel の表や Word 文書で利用できました。

ただし、これは解析できませんでしたそしてデータは完全ではありませんでした。

NTT データによる新たなソリューションは包装資材のデータをすべて網羅およびそのコンポーネントは中央データベースに保存されます。

すべての技術データに加えて、データベースには、必要な持続可能性データもすべて含まれています。

追加の製品、属性、機能はいつでもユーザーが追加できます。

今後、企業に求められるのは、二酸化炭素排出量を公的に開示すること。

これは当社の持続可能性報告義務の一部です。

このソリューションのセットアップは非常に簡単で、ビジネス要件の変化に応じて、わずか数回のクリックで製品データモデルを強化および拡張できます。IT の観点から非常に重要なことですが、このソリューションは現在の SAP システムで実行されますが、将来のリリリースでも使用でリースでも使用できます。きます。

当社のソリューションを使用すると、リサイクル率や品質シールなどのサステナビリティ属性を管理できます。また、一方で材料成分の排出係数、もう一方で材料重量を取得することで、製品のカーボンフットプリントを計算することもできます。

ユーザインタフェースは2つの部分に分かれています。

上側にはマテリアル属性を、下側にはコンポーネントと成分のデータを入力できます。

私たちはすでに多くのことを成し遂げましたが、これはまだ終わりではありません。

私たちはすでに、ソリューションを拡張するためのさらなる開発に取り組んでおり、その機能を拡張するための概念を立案しています。

冗長性を回避し、SAP 以外のソフトウェアを追加する必要がなくなります。

お客様が報告要件を満たし、体系的な方法で排出を回避できるようにしたいと考えています。

このデータの透明性は、製品のライフサイクルのすべての段階におけるカーボンフットプリントを考慮する上で重要な側面であります。

もちろん、このパイロットプロジェクトは持続可能性を高めるための小さな一歩ですが、非常に重要な一歩です。

データの透明性は、私たちの行動を測定するための基礎であり、私たちの IT ソリューションはまさにここから始まります。